

【ヒットルアー】

・モカSR(SS) 黄・オレンジ	表層 4尾	・ファクター0.9g マロン	表層 1尾
・モカSR(SS) オラオラオレンジ	表層 1尾	・ファクター0.9g グラスオリーブ	表層 1尾
・プチモカSR(SS) ミッカビミカン	表層 3尾	・ファクター0.9g かみつけペレット	表層 1尾
・プチモカSR(SS) 黄・オレンジ	表層 2尾	・ファクター1.8g セカンドイエロー	表層 1尾
・ウッサXS-NR 2014ノブカラー(緑)	表層 1尾	・ペンタ 0.5g 真珠コンビ	表層 1尾
		・マメしずくBB 薄茶	表層 1尾

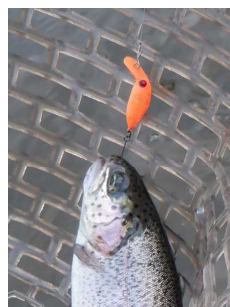
モカSR(SS)
黄・オレンジ



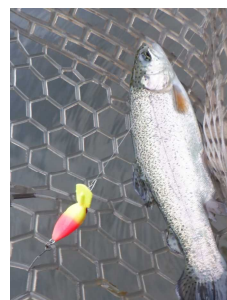
モカSR(SS)
オラオラオレンジ



プチモカSR(SS)
ミッカビミカン



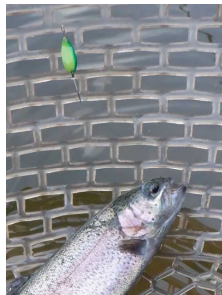
プチモカSR(SS)
黄オレンジ



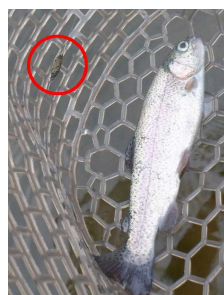
ウッサXS-NR
2014ノブカラー(緑)



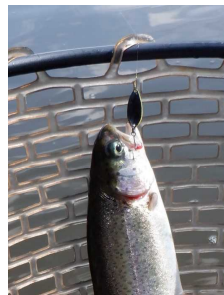
ファクター0.9g
グラスオリーブ



ファクター0.9g
かみつけペレット



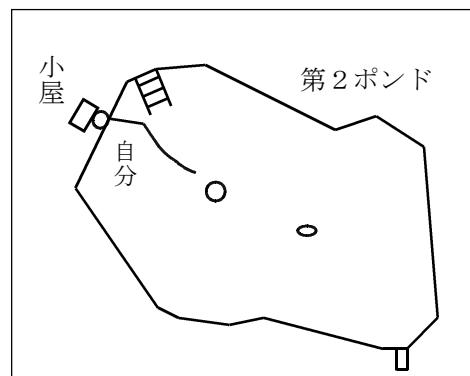
ファクター1.8g
セカンドイエロー



マメしずくBB
薄茶



【様子】



○料金 半日午後 男性 ¥3,500

○月曜日は放流なし。餌撒きなし。 / ○晴れ、風なし。水は濁っている。客は極めて少ない。

スタート～午後2時00分

7尾

- 12時10分スタート。
- 表層にマスの姿が見られる。
- 今日はスプーンで釣ることを目的の1つとしている。
- ファクター0.9gマロンからスタート。いきなりヒット。
- しかし、続かない。他の色を試すがダメ。
- トップまで引き上げて巻き始めたり、縦泳ぎ・横泳ぎを試したりするがダメ。
- 沖を試そうと、ファクター1.8gセカンドイエローを選ぶ。竿先を下げて、普通にリトリブ。ヒット。
- しかし、続かない。スプーンがうまく泳ぐスピードがつかめていないように思う。
- 釣れないので、モカSR(SS)黄・オレンジを試す。連続ヒットとなった。
- 午後1時までに6尾取った。“今日は調子がいいかも”と思ったが…。
- その後、他のモカ・プチモカを試すがダメ。強い当たりがあっても掛からない。掛かってもバレてしまう。
- ボトムを試すことにした。反応がない。結局、1時間、何も釣れなかった。
- もう一度、スプーンを試すことにした。ファクター0.9gグラスオリーブで1尾取った。
 - ・モカSR(SS) 黄・オレンジ 表層 4尾
 - ・ファクター0.9g マロン 表層 1尾
 - ・ファクター0.9g グラスオリーブ 表層 1尾
 - ・ファクター1.8g セカンドイエロー 表層 1尾

午後2時00分～午後3時00分

2尾

- いろいろ試すが、釣れない。30分以上釣れなかった。
- 一番、活性が低い時間帯である。もう一度、ボトムを試すがやっぱりダメだった。
- モカDR(SS)ミドピーノで棚を探った。4巻き目くらいで小さな当たりがあっただけ。
- 表層よりやや深い所だろうか。
- モカ・プチモカを沈めて試すが、ぱっとしない。
- 結局、プチモカSR(SS)ミッカビミカンで2尾取っただけだった。
 - ・プチモカSR(SS) ミッカビミカン 2尾

午後3時00分～午後5時00分(終了)

8尾

- 表層にマスの姿が見られるようになった。
- ルアーが着水したときに、さっとマスが集まってくる様子が伺えたが、集まってくる数が少ない。
- 午後3時30分だった。「マメしづくBB 薄茶」を試した。1尾取ったが、続かなかった。
- 表層を試すが当たらない。少し深い所だろうか。
- “モカ・プチモカをカウント10の後、ゆっくり巻く”が当たらない。
- モカ・プチモカを共にゆっくり巻く。5巻き巻いたら、竿先をあげてモカ・プチモカが目視できるところまで引き上げる。その後、ゆっくり巻く。このパターンで3尾取った。
- もう一度、スプーンを試すことにした。1尾ゲットした。
- スタッフ安藤さんがやってきた。いろいろ教えていただいた。
- ウッサを紹介され、すぐに事務所へ行き、ウッサを購入した。
- ウッサXS-NR 2014ノブカラー(緑)で一尾取った。
- 終了時刻となった。

・プチモカSR(SS) 黄・オレンジ	表層 2尾	・モカSR(SS) オラオラオレンジ	表層 1尾
・プチモカSR(SS) ミッカビミカン	表層 1尾	・ウッサXS-NR 2014ノブカラー(緑)	表層 1尾

・ファクター0.9g かみつけペレット 表層 1尾
・ペンタ 0.5g 真珠コンビ 表層 1尾

・マメしづくBB 薄茶 表層 1尾

【自作ルアー しづく】

○ボトムでの反応がなかったので、「マメしづくBB 桃」の活躍はなかった。

【モカDR(SS)の使い方】 —スタッフ安藤さんから—

- ラインの入水角度とリリーブスピードで、レンジキープができる。
- ラインの入水角度は竿先の高さによる。
- ルアーを近くに投げて、これを確認する。
- 棚まで落とすには、カウントダウンか、巻き数で行う。
- 激渋になったとき、ルアーが泳ぐか泳がない程度のスピード、ルアーが沈むか沈まないかの状況になるよう巻くと良い。

【ウツサの使い方】

<スタッフ安藤さんから>

- 重いので、遠くのマスを狙うことができる。
- 投げるときは、両手で投げる。右手でリールシートを持ち、左手は竿尻を待つ。右手で担ぐように持ち、右手を固定しながら(右手を軸にしながら)、左手を下げる。遠くに飛ばすには、糸を離すタイミングで調整する。
- 表層を釣るとき
 - ①着水後、竿を立ててすぐに巻く。
 - ②巻きスピードを速くすると、ルアーが水面まで上がってくる。
 - ③これを確認したのち、リリーブスピードを落として巻く。
- 表層の釣り方を利用して、ウツサが一定層を泳ぐ巻きスピードを確認する。
- カウントダンして棚まで沈め、一定層を泳がせる。
- 竿先の位置で泳ぐ層が変わるということはない。

<ウェブから>

①レンジキープ

ロッドがブルブルしないギリギリのスピードで巻くことで、一定のレンジをキープできる。
これを利用すれば、バジングやボトムトレースもできる。

②巻き上げで釣る

「ロッドのブルブルを感じる」スピードで巻くと、巻き上がってくる。
沈めるカウント数やリールリングスピードを調節して、棚を通過するように巻き上げてくる。

③ボトムバンプ

着底後、素速くりールを半周～1周巻けば、ルアーが浮き上がる。
これを利用すれば、着底させる、浮き上がらせるを繰り返すことができる。

【ボトムの釣り】 —スタッフ安藤さんから—

- 金属製のバイブレーションから始める。これでテンポ良く釣る。活性の高いマスを狙う。
- これで釣れなくなったら、プラスチック製のバイブレーションに変える。
- プラスチック製バイブレーション(DSベビーバイブ)でリフトの高さを高くすることで、マスにアピールする

ことができる。これによりマスが集まり、初めは釣れなくても、やがて釣れ始めるということがある。

【モカ・プチモカのリトリーブスピード】

- モカ・プチモカの極めてゆっくりなリトリーブが前回も今回もよかった。
- 「ゆっくりゆっくり」と唱えながら巻く。「ゆっくり」で半周である。
- この巻きスピードでは水面上にラインが乗ることがある。
- 巻き下げになっている。

【振り返り】

- スタートから1時間は調子が良かった。スプーンでも釣れた。
- スプーンで釣れたことはよかった。ほとんどファクターであった。パイロットルアーとしてのスプーンはファクターとしよう。
- 結果として、今日はダメだった。午後1時から午後2時まで1尾も釣れなかった。このほかに、30～40分間釣れなかった時間帯が2回あった。“強い当たりがあるが、釣掛かりしない”、“強い当たりがあり釣掛かりするがバレる”ということがあった。対策としては、フック、ドラグ、竿の調子、ラインの種類を変えることであろう。ラインは変えられないので、まずはフックからか。
- ネットインしてから釣が外れるということも多かった。

【購入ルアー】

- ・ウッサXS-NR 2014ノブカラー(緑) ¥1,650(税込み)
- ・ウッサXS-NR 2015ノブカラー(赤) ¥1,650(税込み)
- ・プチモカSR(SS) オラオラオレンジ ¥1,430(税込み)
- スタッフ安藤さんからはウッサXS-NR 2014ノブカラー(緑)を勧められ、スタッフ小川さんからはウッサXS-NR 2015ノブカラー(赤)を勧められた。両方とも買った。
- オラオラオレンジがよく釣れるので、プチモカSR(SS)オラオラオレンジを買った。

ウッサXS-NR 2014ノブカラー(緑)



ウッサXS-NR 2015ノブカラー(赤)

